



2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年1月31日

上場会社名 株式会社 あおぞら銀行 上場取引所 東
 コード番号 8304 URL <https://www.aozorabank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷川 啓
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部担当部長 (氏名) 岡本 直子 TEL 03-6752-1111
 四半期報告書提出予定日 2022年2月10日 配当支払開始予定日 2022年3月15日
 特定取引勘定設置の有無 有
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	100,362	△13.0	38,799	34.4	28,586	29.9
2021年3月期第3四半期	115,360	△14.2	28,858	△31.7	22,003	△26.0

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 43,637百万円 (△41.8%) 2021年3月期第3四半期 74,967百万円 (57.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	244.85	244.49
2021年3月期第3四半期	188.55	188.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第3四半期	6,377,537	521,963	8.3	4,514.38
2021年3月期	5,916,866	490,006	8.4	4,233.53

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 527,155百万円 2021年3月期 494,065百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	30.00	30.00	30.00	34.00	124.00
2022年3月期	32.00	32.00	40.00		
2022年3月期(予想)				41.00	145.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2022年3月期の配当予想については、2022年3月期の(予想)親会社株主に帰属する当期純利益の50%を配当総額とし、2021年12月末の発行済株式数(自己株式を除く)で除した額を基礎として1株当たり年間配当の予想額を決定しております。

(注) 直近の業績等を踏まえ、2021年5月13日に公表済みの配当予想を修正することといたしました。詳細につきましては、2022年1月31日開示の「2022年3月期の業績予想の修正および配当予想の修正(増配)について」をご参照下さい。

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	20.6	34,000	17.4	291.16

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

（注）直近の業績等を踏まえ、2021年5月13日に公表済みの業績予想を修正することといたしました。詳細につきましては、2022年1月31日開示の「2022年3月期の業績予想の修正および配当予想の修正（増配）について」をご参照下さい。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期3Q	118,289,418株	2021年3月期	118,289,418株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	1,517,048株	2021年3月期	1,586,557株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期3Q	116,749,370株	2021年3月期3Q	116,696,890株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	3
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	3
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	3
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	4
(継続企業の前提に関する注記)	4
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	4
(会計方針の変更)	4
(追加情報)	4

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
現金預け金	950,109	1,096,683
コールローン及び買入手形	41,000	121,496
買入金銭債権	74,506	95,841
特定取引資産	154,616	107,546
金銭の信託	33,521	42,860
有価証券	1,393,357	1,342,069
貸出金	2,948,808	3,225,378
外国為替	58,154	66,000
その他資産	232,409	251,290
有形固定資産	23,311	22,073
無形固定資産	20,133	20,287
退職給付に係る資産	5,740	6,150
繰延税金資産	16,984	13,842
支払承諾見返	15,773	14,170
貸倒引当金	△50,886	△47,782
投資損失引当金	△674	△372
資産の部合計	5,916,866	6,377,537
負債の部		
預金	3,978,506	4,547,507
譲渡性預金	34,000	33,300
コールマネー及び売渡手形	15,536	16,207
売現先勘定	56,750	62,904
債券貸借取引受入担保金	431,673	343,840
特定取引負債	140,451	96,631
借用金	349,767	413,179
社債	198,365	170,466
その他負債	190,033	143,143
賞与引当金	4,006	2,290
役員賞与引当金	80	52
退職給付に係る負債	10,844	10,774
役員退職慰労引当金	4	—
オフバランス取引信用リスク引当金	612	642
偶発損失引当金	421	429
特別法上の引当金	8	8
繰延税金負債	24	22
支払承諾	15,773	14,170
負債の部合計	5,426,859	5,855,574
純資産の部		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	87,412	87,476
利益剰余金	283,464	299,953
自己株式	△3,260	△3,117
株主資本合計	467,615	484,312
その他有価証券評価差額金	27,196	42,056
繰延ヘッジ損益	△750	△1,639
為替換算調整勘定	△971	1,644
退職給付に係る調整累計額	974	780
その他の包括利益累計額合計	26,449	42,842
新株予約権	482	390
非支配株主持分	△4,541	△5,582
純資産の部合計	490,006	521,963
負債及び純資産の部合計	5,916,866	6,377,537

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
経常収益	115,360	100,362
資金運用収益	52,140	49,346
(うち貸出金利息)	35,106	33,214
(うち有価証券利息配当金)	16,350	15,327
信託報酬	300	308
役務取引等収益	10,123	12,585
特定取引収益	23,642	12,167
その他業務収益	23,891	22,408
その他経常収益	5,261	3,545
経常費用	86,501	61,562
資金調達費用	13,858	10,568
(うち預金利息)	4,315	4,450
役務取引等費用	1,710	2,740
特定取引費用	16,968	—
その他業務費用	8,363	4,196
営業経費	40,628	41,902
その他経常費用	4,973	2,154
経常利益	28,858	38,799
特別損失	2	269
固定資産処分損	2	—
減損損失	—	269
税金等調整前四半期純利益	28,855	38,529
法人税、住民税及び事業税	8,180	9,708
法人税等調整額	345	1,568
法人税等合計	8,525	11,277
四半期純利益	20,330	27,252
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,673	△1,334
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,003	28,586

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	20,330	27,252
その他の包括利益	54,637	16,385
その他有価証券評価差額金	55,470	14,852
繰延ヘッジ損益	△571	△888
為替換算調整勘定	△832	935
退職給付に係る調整額	573	△194
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	1,680
四半期包括利益	74,967	43,637
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	76,645	44,979
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,677	△1,341

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、一部の取引の収益については、関連する費用と相殺して計上しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経常収益及び経常費用が1,190百万円減少しております。なお、利益剰余金の当期首残高への影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第8項に従いデリバティブ取引の時価算定における時価調整手法について、市場で取引されるデリバティブ等から推計される観察可能なインプットを最大限利用する手法へと見直ししております。当該見直しは時価算定会計基準等の適用に伴うものであり、当行は、時価算定会計基準第20項また書きに定める経過措置に従い、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に反映しております。この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の利益剰余金が657百万円減少、特定取引資産が350百万円増加、その他資産が14百万円減少、繰延税金資産が0百万円増加、特定取引負債が873百万円増加、その他負債が122百万円増加、繰延ヘッジ損益が1百万円減少しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症に関連する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大による経済・企業活動への影響が長期化し、一部の債務者については業績への影響が最長2022年度中まで継続する可能性があるとの仮定に基づき、当該債務者については将来的な信用状態の悪化の可能性を考慮した貸倒引当金を算定しております。

経済・企業活動への影響期間の仮定について、前連結会計年度末からの変更はありません。

なお、当該仮定は不確実性が高く、その状況によっては将来における損失額が増減する可能性があります。

2022年3月期
第3四半期
決算説明資料



あおぞら銀行

AOZORA

【目次】

I. 損益状況	【連結】	_____	1
	【単体】	_____	2
II. 有価証券の評価損益	【連結】	_____	3
III. 金融再生法開示債権	【単体】	_____	4
IV. 金融再生法開示債権の保全状況	【単体】	_____	4

I. 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

	当第3四半期累計期間 (2021年12月期)		前年同期比	前第3四半期累計期間 (2020年12月期)
連結粗利益 ※1	79,310	10,112		69,198
資金利益	38,778	496		38,281
役務取引等利益	10,152	1,439		8,713
特定取引利益	12,167	5,493		6,674
その他業務利益	18,211	2,683		15,528
経費	△42,138	△2,374		△39,764
持分法による投資損益	1,707	1,431		275
連結実質業務純益 ※2	38,879	9,169		29,709
与信関連費用	△1,282	447		△1,729
貸出金償却	△1,229	△1,083		△146
個別貸倒引当金純繰入額	△468	128		△597
一般貸倒引当金純繰入額	281	△1,518		1,800
特定海外債権引当勘定純繰入額	-	-		-
その他の債権売却損等	△0	3,164		△3,164
償却債権取立益	164	△61		225
オフバランス取引信用リスク引当金純繰入額	△30	△183		153
株式等関係損益	833	△1,555		2,389
その他	369	1,879		△1,510
経常利益	38,799	9,941		28,858
特別損益	△269	△267		△2
税金等調整前四半期純利益	38,529	9,673		28,855
法人税、住民税及び事業税	△9,708	△1,528		△8,180
法人税等調整額	△1,568	△1,223		△345
四半期純利益	27,252	6,921		20,330
非支配株主に帰属する四半期純損失	1,334	△338		1,673
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,586	6,582		22,003

※1 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (信託報酬 + 役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (特定取引収益 - 特定取引費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

※2 連結実質業務純益 = 連結粗利益 - 経費 + 持分法による投資損益

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(連結対象会社数)

(単位:社)

	2021年12月末		前年同期比	2020年12月末
連結子会社数	25	0		25
持分法適用会社数	1	0		1

【単体】

(単位:百万円)

	当第3四半期累計期間		前第3四半期累計期間
	(2021年12月期)	前年同期比	(2020年12月期)
業務粗利益	67,724	1,601	66,123
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	61,860	8,471	53,389
資金利益	34,490	685	33,804
役務取引等利益 ※	5,200	△3,009	8,209
特定取引利益	11,000	5,238	5,762
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	17,033 5,863	△1,312 △6,870	18,346 12,734
経費	△33,548	△1,451	△32,096
人件費	△16,103	△576	△15,526
物件費	△15,194	△570	△14,623
税金	△2,250	△304	△1,946
実質業務純益	34,176	149	34,026
コア業務純益	28,312	7,020	21,292
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	28,181	6,920	21,260
与信関連費用	△1,169	470	△1,640
貸出金償却	△518	2,561	△3,080
個別貸倒引当金純繰入額	△467	139	△607
一般貸倒引当金純繰入額	△286	△2,123	1,837
特定海外債権引当勘定純繰入額	-	-	-
その他の債権売却損等	-	126	△126
償却債権取立益	132	△54	187
オフバランス取引信用リスク引当金純繰入額	△30	△178	148
株式等関係損益	833	△1,555	2,389
その他臨時損益等	418	2,221	△1,802
経常利益	34,258	1,285	32,973
特別損益	△269	△267	△2
税引前四半期純利益	33,988	1,018	32,970
法人税、住民税及び事業税	△8,352	△550	△7,801
法人税等調整額	△1,214	△139	△1,075
四半期純利益	24,422	328	24,093
業務純益	33,860	△166	34,026

※ 信託報酬を含んでおります。

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

Ⅱ. 有価証券の評価損益

【連結】

(単位:百万円)

	2021年12月末					2021年9月末			2021年3月末		
	評価損益			評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
		2021年9月末比	2021年3月末比								
満期保有目的債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	60,343	△430	16,864	69,163	8,819	60,774	67,889	7,115	43,478	56,570	13,092
株式	27,313	873	6,857	27,357	44	26,440	26,457	17	20,455	20,462	7
債券	1,410	18	504	1,535	124	1,392	1,524	132	905	1,408	502
その他	31,619	△1,322	9,502	40,269	8,650	32,941	39,908	6,966	22,117	34,699	12,582

(注) 上記には、「買入金銭債権」中の信託受益権の一部を含めて記載しております。

Ⅲ. 金融再生法開示債権

□ 部分直接償却実施後

【単体】

(単位:百万円)

	2021年12月末			2021年9月末	2021年3月末
		2021年9月末比	2021年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	983	983	△1,161	-	2,145
危険債権	12,818	△3,609	△7,918	16,428	20,737
要管理債権	2,392	-	△476	2,392	2,869
合計(A)	16,195	△2,625	△9,556	18,820	25,751
正常債権	3,197,314	83,051	258,781	3,114,263	2,938,533
総計(B)	3,213,509	80,425	249,224	3,133,084	2,964,285
不良債権比率(A/B)	0.5%	△0.1%	△0.4%	0.6%	0.9%

Ⅳ. 金融再生法開示債権の保全状況

□ 部分直接償却実施後

【単体】

(単位:百万円)

	2021年12月末			2021年9月末	2021年3月末
		2021年9月末比	2021年3月末比		
保全額(C)	15,287	△2,625	△7,592	17,913	22,879
貸倒引当金(D)	9,416	△2,617	△2,853	12,034	12,269
担保保証等(E)	5,871	△8	△4,738	5,879	10,609

(注) 貸倒引当金は金融再生法開示債権に対して計上している個別貸倒引当金と一般貸倒引当金の合計額。

保全率 C/A

	2021年12月末			2021年9月末	2021年3月末
		2021年9月末比	2021年3月末比		
部分直接償却後	94.4%	△0.8%	5.6%	95.2%	88.8%

引当率 D/(A-E)

	2021年12月末			2021年9月末	2021年3月末
		2021年9月末比	2021年3月末比		
部分直接償却後	91.2%	△1.8%	10.2%	93.0%	81.0%